

令和8年 **夏** の特別展

令和8年7月23日(木)
第120回公文書管理委員会

資料3-2

旅人は 東を目指す

—古典文学が描いた魅惑の東日本—



令和8年7月17日(金)～9月23日(水・祝)

※土日祝開館、月曜休館(7月20日(月・祝)、9月21日(月・祝)は開館、7月21日(火)は休館)

※毎週金曜は午後8時まで開館

入場無料
・
予約不要

記録を守る、未来に活かす。

会場 国立公文書館東京本館 1階展示ホール

開催時間 午前9時15分～午後5時

協力 (一社)千代田区観光協会

<https://www.archives.go.jp/>

各種SNSでも情報発信中



独立行政法人

国立公文書館
NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 3-2
TEL : 03-3214-0621

令和8年 **夏** の特別展

旅人は 東を目指す

—古典文学が描いた魅惑の東日本—

都の人々にとって東日本は長らく未知の世界でした。『伊勢物語』の「東下り」の章段にその風景が描かれたとき、それは衝撃と感動をもって受け止められたことでしょう。以降、旅人たちは『伊勢物語』に想いを馳せながら、東を目指しました。その憧れは時代を超え、旅人たちによってわが国の古典文学の一角が形作られていったのです。

本展では、東日本を旅した人々の足跡を追い、彼らがのこした和歌・漢詩・物語・紀行文などをご紹介します。

い せ ものがたり 伊勢物語

『伊勢物語』は、平安時代前期に成立したと考えられる物語で、在原業平(825～880)をモデルとする主人公「昔男」の人生と恋の遍歴を、和歌を中心におよそ125段の章段で描いています。

「東下り」の章段では、「昔男」は我が身を都では必要のないものと思い嘆き、新天地を求めて東へと下ります。

展示資料は江戸時代前期に書写されたもので、紅葉山文庫旧蔵。

請求番号: 特033-0001

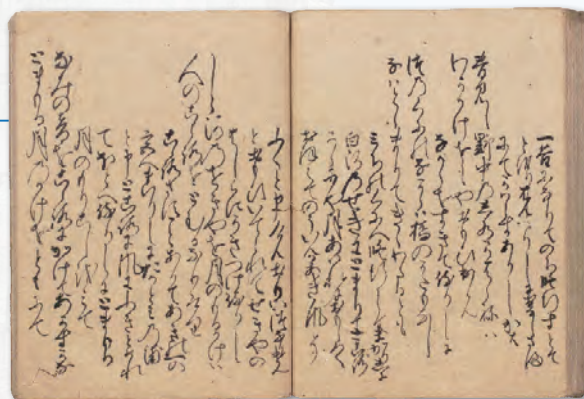
さん か しんちゅうしゅう 山家心中集

『山家心中集』は、晩年の西行(1118～1190)の手による自撰の秀歌集です。

西行は陸奥の玄関口である白河の関(現在の福島県白河市)に辿り着いたとき、かつてこの地を訪れたという能因を想起して、和歌を詠んでいます。

展示資料は、応永7年(1400)以降、室町時代の間に書写されたもので、室町幕府の重臣だった蜷川家の旧蔵。

請求番号: 古017-0334



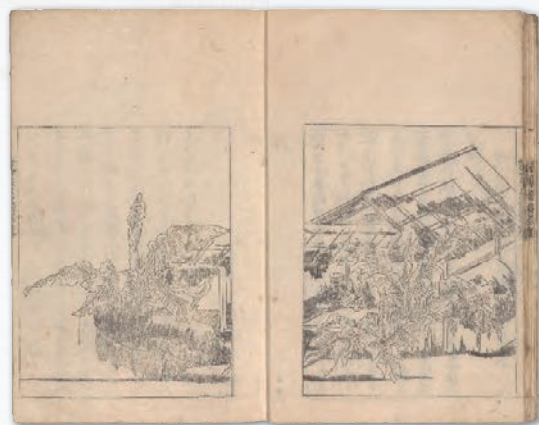
ば しょうおう え ことばでん 芭蕉翁絵詞伝

『芭蕉翁絵詞伝』は本来、松尾芭蕉(1644～1694)の100回忌追遠のため義仲寺に奉納された絵巻で、その生涯を絵画化したもの。展示資料は成立の翌年に刊行された縮刷版です。

挿絵は、芭蕉が一時期暮らしていた「芭蕉庵」。小名木川にかかる万年橋の北詰(現在の東京都江東区常盤1丁目)にあったといわれています。

展示資料は寛政5年(1793)版で、内務省旧蔵。

請求番号: 158-0405



🌊 この夏、国立公文書館が面白い!

特別展開連イベントを含め、夏休みをさらに楽しめるイベントが盛りだくさんです! 詳細は決まり次第、国立公文書館HP、SNSでお知らせします。

💡 夜間開館を実施します

会期中、毎週金曜日は午後8時まで開館します。お仕事、お出かけの帰りにぜひご来館ください。

📖 「終戦の詔書」の原本を特別に展示します

8月6日(木)から8月20日(木)の間、常設展示室で展示します。

予告: 令和8年度 第2回企画展「遊ぶ もののけ—妖怪と幻獣の江戸時代—」開催予定
(10月16日(金)～12月6日(日))



独立行政法人
国立公文書館
NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園3-2
TEL: 03-3214-0621
アクセス▶東京メトロ東西線竹橋駅下車(1b出口) 徒歩5分